

館林市史 刊行案内

刊行書名	内容予定
通史編	◆1 館林の原始古代・中世 ◆2 近世館林の歴史 ◇3 近代・現代
特別編	◆第1巻 館林とツツジ 頒布終了 ◆第2巻 絵図と地図にみる館林 頒布終了 ◆第3巻 館林の自然と生きもの ◆第4巻 館林城と中近世の遺跡 ◆第5巻 館林の民俗世界 ◇建造物 ◇芸術文化
資料編	◆1 原始古代<館林の遺跡と古代史> ◆2 中世<佐貫荘と戦国の館林> 頒布終了 ◆3 近世Ⅰ<館林の大名と藩政> ◆4 近世Ⅱ<館林の城下町と村> ◆5 近現代Ⅰ<近代館林の歩みと社会> ◆6 近現代Ⅱ<鉞毒事件と戦争の記録>
別巻	◆市制施行60周年記念 写真で見る館林

◆既刊、※テーマ名は変更あり

『館林市史』は、通史編3巻・特別編7巻・資料編6巻の全16巻などを刊行する予定です。館林の自然、歴史、民俗などさまざまな分野から、特色ある文化遺産を紹介し、未来へ伝えていきます。



既刊の『館林市史』

■館林市史購入のご案内

お申し込み方法

頒布窓口：下記でご購入できます。

場 所	取り扱い
館林市史編さんセンター(第二資料館) 館林市文化会館	
館林市役所総合案内(1階)	月～金曜日
田山花袋記念文学館 向井千秋記念子ども科学館	休館日(月曜・祝日の翌日)を除く
館林市立図書館 館林市第一資料館	休館日(月曜・祝日の翌日・月末整理日)を除く
群馬県立館林美術館ミュージアムショップ	休館日(月曜・祝日の翌日)を除く ※一部展示替による臨時休館日を除く
館林市内の書店/館林市内の公民館	

◆郵送の場合

遠隔地の方は郵便振替による購入ができます。
電話・FAX・Eメールで下記にお申し込みください。

〒374-0018 群馬県館林市城町 2-3(館林市第二資料館内)

館林市史編さんセンター

TEL・FAX 0276-76-7651

E-mail shishihensan@city.tatebayashi.gunma.jp



榊原康政・徳川綱吉らを藩主とした館林藩の歴史
江戸時代の城下町や村に住む人びとの暮らし
約280年にわたる館林の近世にタイムスリップ
してみませんか

発行のご案内

館林市史

近世館林の歴史

通史編2



●第13回配本

通史編2

近世館林の歴史

B5判 500ページ(オールカラー)

3,000円

近世の館林は、榊原氏・徳川氏・秋元氏など、七家の大名によって治められてきました。館林城や城下町が形成された歴史とともに、町に住む商人や職人、村人たちの暮らしや文化を豊富な写真や図表とともに解説します。

江戸時代の館林の町づくりなど、「近世の館林」が凝縮された一冊です。

第一章 館林藩と藩主の動向

榊原氏と館林藩の成立／大給松平氏の時代／館林宰相綱吉の時代／越智松平氏と館林藩の再興
太田氏の時代／越智松平氏の再入封／井上氏の時代／秋元氏の時代／旗本諸氏の動向と寺社領
【コラム】殿様の墓参り

第二章 館林城の変遷

近世前期館林城の姿／館林城の再築／城と武家町の管理／発掘された近世の館林
【コラム】御鷹部屋と鷹匠町

第三章 城下町館林の成立と発展

城下町の整備と変遷／町の運営と諸負担／商工業の発展と市場／日光脇往還の整備と館林宿
【コラム】近江商人のふるさと一日野

第四章 村の成立と展開

検地の実施と近世村落の成立／村の運営と諸負担／農業とさまざまな生業／林野の利用と開発
【コラム】大谷休泊と大谷原

第五章 幕末・維新期の館林

藩政改革と藩内外の動向／改革批判と幕長周旋／戊辰戦争と館林藩／「館林藩」の成立と終焉
【コラム】小栗上野介の首級

第六章 水辺の環境と開発

沼川の利用と水辺の開発／用水と利水／河岸と水運
【コラム】江戸時代の城沼と水辺の環境

第七章 災害とのたたかい

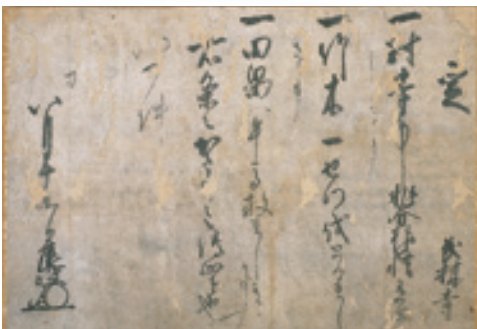
風水害と治水／凶作と飢饉／火災と復興
【コラム】館林城最後の大火と箱火の見

第八章 暮らしと文化のひろがり

武士の暮らしと文武修行／庶民の暮らしと祭り／名所・名物と来訪者たち／寺社のうつろい
【コラム】三河万歳と館林周辺の檀家

第九章 江戸時代の村々

谷越村／当郷村／新当郷村／田谷村／四ッ谷村／北大島村／赤生田村／羽附村／新宿村／松原村／小桑原村／堀工村／青柳村／近藤分／上三林村／下三林村／入ヶ谷村／野辺村／高根村／成島村／木戸村／日向村／岡野村／大新田／足次村／下早川田村／上早川田村／傍示塚村



▲天正18年 榊原康政禁制(茂林寺宛) (茂林寺所蔵)



▲井上氏家紋入りの木盃
天保15年に井上正春より拝領(正田記念館所蔵)



▲文政5年 船積絵馬 (館林市楠町 長良神社所蔵)



▲御四方之図 秋元礼朝ほか
(館林市立資料館秋元家資料)